

取扱説明書

400-MC003

ご使用になる前によくお読みください。

# WEB会議スピーカ



t	●スピーカーフォン1台
最初に大	●USBケーブル ······ 1本
で確認 ください 容	●取扱説明書(本書) 1部
	●保証書(本書に含む) 1部

で使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。 また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

#### サンワサプライ株式会社

# 1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

★ 警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

#### **企 警告**

#### <内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。 また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

#### <内部に異物を入れないでください>

●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続して いるケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用にな りますと火災や故障および感電事故の原因になります。

#### <接続ケーブルを傷つけないでください>

●ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

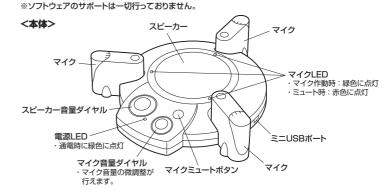
### 2.使用上の注意

- ●マイクを伸ばす際は、過剰な力を加えないでください。破損 や断線の恐れがあります。
- ●ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や 断線の恐れがあります。
- ●はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっ ていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ●で使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意して ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して 聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- ●使用中に本製品を移動させないでください。
- ●マイクは必ず引き出して使用してください。



# 3.特長

- ヘッドセットやスピーカーを使わずに多人数でのWEB会議が可能です。
- ●SkypeやWindows Liveメッセンジャー、Yahoo!メッセンジャーなどに対応しています。●3個のマイクはそれぞれ約80cm伸ばせるので、手元でのより確実な集音が可能です。
- ●エコー/ノイズキャンセル機能でクリアで安定した通話が可能です。 ●USBバスパワー駆動なので、ACアダプタが不要です。
- ●集音範囲3m/360°で多人数での会議が可能です。
- ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
- ※ソフトウェアは同梱されていません。



#### ■マイクの引き出し方

マイクを引き出す際は、マイクを直接持って引き出し、任 意の位置でマイクケーブルロックボタンを押します。 ※マイクケーブルの赤い印が見えたら、それ以上引き出

- さないでください。
- ※バソコンに接続した状態でマイクを引き出すと自動的 にマイクが作動し、マイクLEDが緑色に点灯します。

マイクを収納する際は、マイクを少しだけ引いて戻すと、 自動的にケーブルが巻き取られ、収納できます。 ※収納する際はマイクのケーブルが絡まないように注意 し、本体に向かって真っすぐケーブルを巻き取ってくだ



#### <USBケーブル>

本体のミニUSBポートに パソコンのUSBポートに 接続します 接続します。

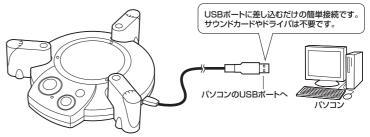
# 4.仕様

スピーカー部			
	20Hz~20,000Hz		
インピーダンス	8Ω±15%		
音圧レベル	84dB±3dB(SPL at 1.0m)		

マイク			
指	向	性	無(全)指向性
感		度	-60 $\pm$ 3dB, 0dB=1V/ $\mu$ bar (-40 $\pm$ 3dB, 0dB=1V/Pa)
			(-40±3dB,0dB=1V/Pa)
周波	数範	囲	20Hz~16,000Hz
集計	音 範	囲	3m/360°

共通仕様				
消	費電	流	最大500mA(待機230mA)	
インターフェース		ース	USB(USB2.0/1.1両対応)	
対	応 0	S	Windows 8/7/Vista/XP/、Mac OS X 10.4以上	
付	属	品	USBケーブル(約1.1m)、取扱説明書、保証書	

#### 5.接続方法



パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。

#### ■ Windows 8.7.Vista.XPの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、「USB Audio Device」と認識されます。 ※再起動を要求される場合は再起動してください。

\_\_\_\_\_\_ ※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイス の設定」をする必要があります。

#### ■ Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、「USB Audio Device」と認識されます。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイス の設定」をする必要があります。

#### 6.OSの設定

※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。 プリケーションを終了し再度起動してください。

#### ■ Windows 8•7•Vistaの場合

- ●[スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ②[ハードウェアとサウンド]から「サウンド]をクリックします。



- ❸[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞ れ「USB Audio Device」を選択し、[既定値 に設定(S)]をクリックします。
- 選択したサウンドデバイスにしが付きます。 ※既にいがついている場合もあります。
- ※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0 になってないかも確認してください。

♠「OK]をクリックし、コントロールパネルを終 了します。

#### ■ Windows XPの場合

**●**「スタート」ボタンから「コントロールパネル」をクリックします。

音量(Q). ITABRE(Q).

音量(M)... バージョン情報(B)...

キャンセル

♠ 「サウンドとオーディオ デバイス」をクリックします。



- ③[オーディオ]タブをクリックします。
- ④「音の再生」と「録音」の「規定デバイス」から それぞれ「USB Audio Device」を選択し
- ※この時、それぞれの[音量(V)][音量(Q)]を クリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。
- ⑤[OK]をクリックし、コントロールパネルを終

#### ■ Mac OS Xの場合

既定のデバイス(E)

既定のデバイス(E) Microsoft OS W

▽ 既定のデバイスのみ使用する(1)



●アップルメニューから[システム環境設定]を



②[サウンド]をクリックします。



- ❸[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ 「USB Audio Device」を選択します。
  ※この時、それぞれの「音量」と「消音」にチェッ
- クが入っていないかも確認してください。
- ❹左上の をクリックし、サウンドのプロパ ティを終了します。

# 7. [例] Skypeの設定(Windows)

- ●Skypeのメイン画面で、「ツール]メニューから[設定]をクリックします。
- ②[オーディオ設定] をクリックします。 ・ Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
  - イク」から「USB Audio Device」を選択します。 ②「スピーカー」から「USB Audio Device」を選択します。
- Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合
  - 「呼び出し中」から「USB Audio Device」を選択します。 •呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合 「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択します。
- ⑤[保存]をクリックします。

#### 8.トラブルシューティング

- Q1) USBハブに接続できますか?
- 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハ ブ(セルフパワードハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できな い場合があります。
- Q2) 本製品を接続しているのに本製品から音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。また
- は、音声入力ができない。 A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについ ても別のデバイスが設定されています。本製品を優先するよう設定変更してください。

#### Windows 8・7・Vistaの場合

- 1.本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開きます。
- 2.[バードウェアとサウンド]から「サウンド」を開き「再生」「録音」「項目において再生するデバイスを 「USB Audio Device」「に設定します。この時、右下の「プロパティ」をクリックし、「レベル」タブ を開いて、音量レベルと「¶⊘」ミュート(消音)になっていないことを確認してください。

#### Windows XPの場合

- 1.本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開きます。
  2.「マルチメディア(サウンドとマルチメディア)(サウンドとオーディオデバイス)」を開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」「録音」項目において優先するデバイスを「USB Audio Device」に変 更します。この時「音量」タブ内の「ミュート」にチェックが入っていないことを確認してください。

#### Mac OS Xの場合

- 1.本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の「出力」「入力」 の「USB Audio Device」を選択してください。この時「音量」の「消音」にチェックが入っていな いことを確認してください。
- Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとすると本製品から音が出る。A3) A2)を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切替わります。
  - ※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり設定を変えた場合、すぐに認識しないことが あります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。
- Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。
- A4) A2)を参考にバソコンの設定で優先されるスピーカーを「バソコン本体のスピーカー」に設定す。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「USB Audio -」に設定しま Device」に設定します。
- Q5) 相手と同時に話している時に、音が途切れる。
- A5) スピーカーの音量を下げてみてください。
- Q6) 複数のマイクを使用する際に音質が悪くなった。
- A6) 1.スピーカーからマイクを40cm以上はなしてください。 2.使用環境によっては同じ音声を複数のマイクで拾う場合があります。音質に影響が出る場合は一 つのマイクで使用してください。

# 9.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
- 万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製 品に添えてお買い上げの
- 販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。 (1)保証書をご提示いただけない場合。
- (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。 (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいた しかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わない
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 5.本製品で医門中に先生のにアーラドクログラムの消失、おには破損にしいての休証はいたしかはなり。 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどの相込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も 負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

#### 証 サンワサプライ株式会社 品番 400-MC003 お お名前 客 ご住所 様 TEL 販売店名·住所·TEL 販 売 店 担当者名 保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月

※必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

# サンワサプライ株式会社

2013.3現在